



名古屋市



株式会社セブン-イレブン・ジャパン

包括協定について

名古屋市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、相互に緊密な連携と協力による活動を推進し、市民サービスの一層の向上と地域の活性化などを図り、名古屋のまちづくりに資することを目的に、平成28年9月8日、連携と協力に関する包括協定を締結しました。

【具体的な連携事業】

- 名古屋市内のインバウンド対応セブン・イレブン店舗での簡易な観光案内（まちかど案内）の実施
- 株式会社セブン銀行との多文化共生・観光推進での協定に基づく事項

- ・セブン銀行の提供するアプリを通じた、多言語による市政情報等の提供
- ・多言語による生活情報等冊子のセブン銀行店舗での配布 など



【具体的な連携事業】

- 高齢者見守り協力事業者への登録
- 認知症サポーター養成講座の受講（職員等対象）
- 災害時における応急生活物資供給等の協力に関する協定の締結（平成28年9月）
- ペットボトルの拠点回収・回収拠点（平成31年3月31日現在、市内376店舗で実施）

【具体的な連携事業】

- オリジナル商品の開発・販売
（平成28年度）
- 駅ちかウォーキングへの協賛
（平成28年度～令和元年度）
- 留学生向けのレジ打ち体験ブースの出展
- 市内店舗におけるポスター一等の掲示
火災予防・児童虐待防止の啓発 など

